



ヤングアフター5ワーク委員会

—若さと活力に満ちあふれた魅力ある大館の創出—

七月二十日『大館市ヤングアフター5ワーク委員会』が設置され、初会合が市役所で開かれました。

この事業は、本年度の県の新規事業として、秋田市を除く県内八市と角館町、鷹巣町の十市町を重点推進地区として、実施されるものです。若い人たちの発想や感性を取り入れ、地域の個性や特性をいかしながら、都市的機能の整備や街づくりに反映させることをねらいとしたものです。

若者たちが、放課後や仕事を終えた後、または休日の自由時間を有意義に過ごせる環境はどうあればよいのかを検討するこの委員会。若者の地域定住促進の方策を模索することも目的の一つです。

若者にとつて

魅力あるアフター5

『大館市ヤングアフター5ワーク委員会』は、明日の大館を

ひらく若者たちが、ふるさとの豊かな自然の中で都市的サービスも享受できるような、若者の発想や感性をいかした活気に満ちた魅力ある地域づくりを目指して活動を始めました。

初会合では、高校生から二十人

九歳までの社会人の中から十五人が委員に委嘱され、「普段のアフター5の過ごし方」、「魅力あるアフター5とは何か」について活発な意見が交わされました。

意見の中からいくつかひろつてみると、・ドライブや買い物で、弘前や盛岡へ出かける。市内では手に入らない物が多く、注文だと時間がかかりすぎるので、市外で買い求め

若い人たちの人口流出が大きな課題となっていますが、職能短大の開校やそれに続く短大の誘致など一つなぎ若者の受け皿づくりが進んで、たくさんの若者たちが大館に集まっています。人口の面から見ると、若者層の増加が期待され、それだけが要因でないにしても、経済、産業の進展、ひいては文化面への波及と、どんどん市全体の持つエネルギーとなつて効果をあげていくことになります。

若者が街に増えると街の雰囲気を明るくしてくれます。明日を担う若者たちが大館に住みたくなるような街づくりを、今後も積極的に進めて行きたいと考えています。

そのためには、若者たちが今望んでいることは何かを知らなければなりません。

街づくりには若い人たちの創意と活力が必要です。どんどん提言をお寄せください。一緒になつて魅力あふれる地域づくりをしていきたいと思っています。

市長リポート



No.49